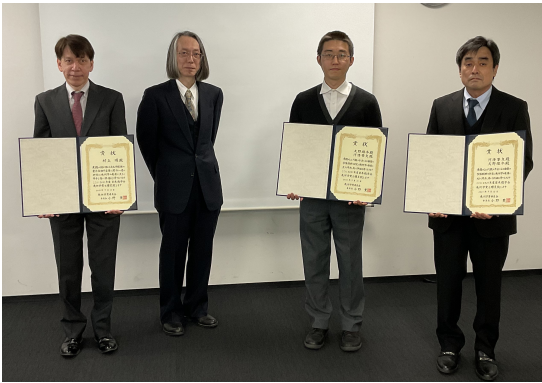


# 2021年度日本数学会幾何学賞授賞式の報告

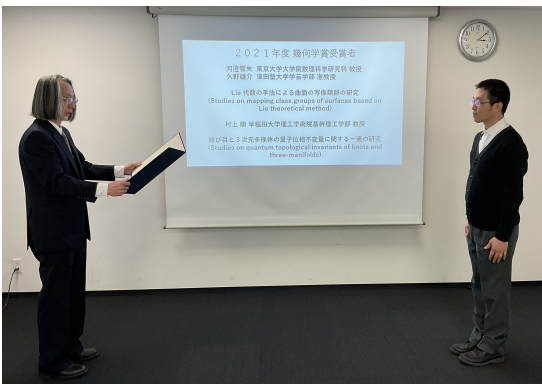
2021年度（第35回）日本数学会幾何学賞を河澄響矢氏と久野雄介氏（授賞題目：Lie代数の手法による曲面の写像類群の研究）、村上順氏（授賞題目：結び目の3次元多様体の量子位相不変量に関する一連の研究）の2件に授賞致しましたことは数学通信第26巻第3号にて報告致しましたが、2021年度秋季総合分科会がオンライン開催となりましたため、授賞式を延期しておりました。2022年度年会期間中に授賞式をする予定でしたが、今回もオンライン開催となりましたので3月23日に早稲田大学の数学応数会議室にて授賞式を執り行いましたことを報告致します。会員の皆様と共に受賞される方々をお祝いする場を持ちたかったのですが、誠に残念なことにこのような形になってしまいました。会場を御手配していただいた村上順氏に感謝致します。



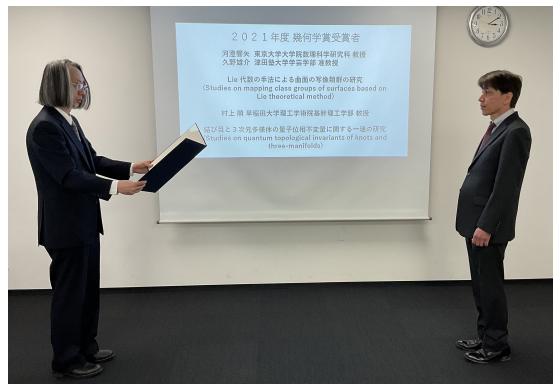
左から村上順氏，小野薫委員長，久野雄介氏，河澄響矢氏



河澄響矢氏



久野雄介氏



村上順氏

(日本数学会幾何学賞委員会)